

2020年オリンピック・パラリンピック東京大会等に関する閣僚会議（第2回） 議事録

日 時：平成26年9月30日（火） 10：20～10：30

場 所：官邸4階大会議室

出席者：安倍内閣総理大臣、麻生副総理・財務大臣・内閣府特命担当大臣、高市総務大臣、松島法務大臣、岸田外務大臣、下村文部科学大臣・東京オリンピック・パラリンピック担当大臣、塩崎厚生労働大臣、西川農林水産大臣、小淵経済産業大臣・内閣府特命担当大臣、太田国土交通大臣、望月環境大臣・内閣府特命担当大臣、江渡防衛大臣、竹下復興大臣、山谷国家公安委員会委員長・内閣府特命担当大臣、山口内閣府特命担当大臣、有村内閣府特命担当大臣、甘利内閣府特命担当大臣、石破内閣府特命担当大臣、加藤内閣官房副長官、世耕内閣官房副長官、杉田内閣官房副長官、木村内閣総理大臣補佐官、磯崎内閣総理大臣補佐官、和泉内閣総理大臣補佐官、長谷川内閣総理大臣補佐官

【下村東京オリンピック・パラリンピック担当大臣】

ただ今から、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会等に関する閣僚会議の第2回会合を開催いたします。本日はお集まりいただきまして誠にありがとうございます。今後、私の方で進行を務めさせていただきますのでよろしくお願い申し上げます。

まず会議の開催に当たりまして、安倍内閣総理大臣から御挨拶をいただきたいと存じます。よろしくお願いいたします。

【安倍総理挨拶】

東京大会の開催決定から1年が経ちました。開催まで6年を切り、今後さらに、準備を加速していかなければなりません。

東京大会は、日本全体の祭典として、我が国が活力を取り戻す弾みとなるものです。各地の自治体が参加する「ホストシティ・タウン構想」などを進め、全国津々浦々にまで、大会の効果を実感できるようにしていきます。

特に、東日本大震災の被災地については、見事に復興を成し遂げた姿を、世界に向けて発信しなければなりません。既に始まった被災3県との協議をさらに深め、被災地を走る聖火リレーを行うなど、「復興五輪」として、大会が復興の後押しとなるようにしていきたいと思っております。

来年2月には、大会の骨格を決める基本計画が策定されます。大会組織委員会では、各界を代表する方々による顧問会議が発足し、オールジャパンで取り組む体制ができました。

私の内閣も、先般、新たなスタートを切りましたが、新任、留任を問わず、閣僚全員がオリ

ピック・パラピックを担当しているという気持ちで、様々なアイデアを出しながら、取り組んでいただきたいと思います。

また、ラグビーワールドカップ 2019 についても、速やかに、そして着実に準備を進める必要があります。

両大会を大成功に導くため、政府一丸となって、さらに積極的に取り組まれるようお願いいたします。

[報道関係者退室]

【下村東京オリンピック・パラリンピック担当大臣】

それでは、議事に入ります。

一つ目は「大会開催基本計画の策定等円滑な準備に向けて国の対応が期待される事項」の進捗状況について、二つ目は「ラグビーワールドカップ 2019 の準備状況について」になります。私の方からまとめて説明させていただきます。

(国の対応が期待される事項について)

今年 4 月に開催された第 1 回閣僚会議におきまして、「大会開催基本計画の策定等円滑な準備に向けて国の対応が期待される事項」について、担当大臣である私の方から、閣僚の皆様へ検討をお願いしたところでございます。これを踏まえ、安倍総理からも、政府の施策を総動員して取り組む旨の指示がありました。お手元の資料 1 に、この半年間の各府省庁の取組をまとめましたので、それについてご説明いたします。

まず第 1 番目の「セキュリティ・安全安心」については、関係府省庁によるセキュリティ幹事会などの検討体制を設置し、テロ対策に万全を期してまいります。

ページをめくっていただきたいと思います。「2. 復興・地域活性化」については、組織委員会、被災 3 県等との検討体制の設置や、「ホストシティ・タウン構想」を推進しております。

次に、この下の「3. 輸送」については、首都圏空港の機能強化や空港アクセスの改善、観客・関係者を円滑に輸送するためにオリンピック・レーンの具体化に向けた詳細設計などを進めております。

ページをおめくりいただいて、3 ページの「4. 外国人旅行者の受入」については、東京大会を見据えた観光振興や、多言語対応の強化などを進めております。

この下にあります「5. バリアフリー」であります。また、鉄道の駅・空港における複数ルートのバリアフリー化などの検討を進めております。

ページをさらにめくっていただいて、4ページの「6. スポーツ」については、オリンピック競技とパラリンピック競技のナショナルトレーニングセンターの共同利用化などの検討を進めております。

最後に、ページをおめくりいただいて、5ページの「7. 文化・環境」については、政府における文化プログラムや環境配慮の推進に向けた検討を開始しております。

以上、ご説明した取組は、各府省庁の努力により鋭意進められているものでありまして、閣僚の皆様のご尽力に感謝申し上げます。

今後、組織委員会が大会開催基本計画を来年2月に策定し、大会準備が本格化することから、各府省庁のより一層のご協力が不可欠になってくる訳でありまして、引き続き、皆様方の積極的な取組をお願い申し上げます。

(ラグビーワールドカップの準備状況について)

次に、資料2をご覧ください。現在、2019年のラグビーワールドカップの開催に向けて、開催都市の選定が進められており、来年3月には10から12箇所程度が決定される見込みです。今大会は、世界で3番目に規模の大きい国際大会でありまして、多数の選手・外国人観客の訪日が見込まれます。

ラグビーワールドカップを成功に導き、我が国の大会開催能力を世界に示すため、閣僚の皆様方におかれましては、東京大会との一体的な準備に配慮しつつ、積極的な取組をお願いいたします。

東京大会は日本全体の祭典として、我が国が活力を取り戻す弾みとなるものであり、特に、大会開催の効果が全国に波及していくよう、地域活性化の取組をより一層充実していくことが求められています。

あわせて、東京大会に向けた取組が、大会後も持続し、その後の社会の発展の原動力となる「レガシー」として、次世代に引き継がれていくことが期待されています。

このため、政府においても、これらの視点も重視しながら、組織委員会や東京都と連携して、一丸となって、着実に大会準備を進めて行く必要があると考えています。閣僚の皆様

様方のさらなる取組をお願い申し上げたいと思います。

それでは、今の説明に対しまして、御発言を順次お願いをしたいと思います。時間も限られておりますので、発言は事前登録のあった方から簡潔にお願いを致します。

①高市総務大臣

総理からいただきましたご指示を受けまして、2020年東京大会に向けて世界最先端の「社会全体のICT化」を進めるほか、関係省庁と連携して、テロ対策、セキュリティ、地域活性化、無料公衆無線LAN、バリアフリー等に取り組んでまいりたいと思います。

②塩崎厚生労働大臣

厚生労働省としては、外国人の方々が安心して医療サービスを受けることができる体制の整備を図るとともに、生物化学テロ対策や検疫体制の充実・強化など担当する各種施策を関係省庁と連携して着実に実施してまいります。

③西川農林水産大臣

農林水産省の取組について申し上げます。日本が誇る農林水産物や食文化を活かした取組でしっかり貢献できるよう、和食の提供、木材の利用促進やビクトリーブーケなどに用いる花の安定供給等に取り組んでまいります。

④小淵経済産業大臣

経済産業省としても、サイバーセキュリティ対策の強化や電力需給対策を通じた競技会運営への貢献、また、クールジャパンの推進を通じた文化・技術の発信に向けて準備を進めていきたいと考えております。

⑤太田国土交通大臣

国土交通省としましても、首都圏空港の機能強化、環状道路の整備、無料公衆無線LANの整備など外国人旅行者の受入環境整備、鉄道駅・空港のバリアフリー化などに積極的に取り組んでまいります。

⑥望月環境大臣

環境省としては、「環境にやさしい大会」と「環境都市東京」の実現に向け、組織委員会や東京都、各関係省庁と共に取り組んでいきたいと思います。

⑦竹下復興大臣

オリンピック・パラリンピック東京大会は、力強く復興している我が国の姿を世界に発信する絶好の機会でございます。引き続き、復興の加速化に全力で取り組んでまいります。

⑧山谷国家公安委員会委員長・内閣府特命担当大臣

東京大会の成功のためには、関係府省庁による大会警備に係る諸対策が着実に推進される必要があります。大会警備の諸対策においては、警察庁が関係機関を主導していくこととなると思いますので、閣僚各位の御理解と御協力をお願いいたします。

⑨山口内閣府特命担当大臣

総合科学技術・イノベーション会議においても安倍総理から「大会に向けた科学技術イノベーションの取組」について検討のご指示をいただいております、早急に進めてまいりたいと思っております。

【下村東京オリンピック・パラリンピック担当大臣】

ありがとうございました。時間の制約もございますので、御発言はここまでとさせていただきます。

冒頭の総理のご挨拶にもございましたが、東京大会に向けて、閣僚全員で取り組んでいく必要があります、皆様方の更なる取組をお願いいたします。また、担当大臣である私からも、「国の対応が期待される事項」に係る進捗状況については、引き続きフォローアップさせていただきます。

次回につきましては、大会開催基本計画策定後の取組を話し合うため、年明けを目途に開催する予定でございます。

なお、本日の議事内容については、配布資料を含め内閣官房から公表することを予定しておりますので、ご了承いただきたいと思います。

それでは、本日の会合はこれで閉会とさせていただきます。

本日はありがとうございました。